

マルチクライアントレポート

～米国の MFP/プリンタ市場分析レポート～

『MFP/PP/プリンタの米国における販売チャネル戦略、
消耗品戦略、市場現状と将来分析』

= 米国市場は先進国でありながら、モノクロからカラーへのシフトがいまだに進んでいる市場であることやプリントボリュームの大きさから期待の大きな市場であったが、2017 年からプリントボリュームの落ち込みが目立ち始め、デジタル化への波が本格化している。

また、その傾向を裏付けるかのように、BTA（事務機系）ディーラーの相次ぐ合併によるメガディーラー化が着実に進んでおり、米国市場においてディーラー数の減少傾向が強まってきている。但し、A3MFP の台数ベースの市場規模は回復傾向にあり、また、印刷機の市場においてはオフセットからデジタル技術へのシフトチェンジが進みやすい市場であり、デジタルのプロダクション機においてはビジネスチャンスが拡大傾向にあることから各社の注力度合いは高い。

本レポートではユーザー層の詳細な分析、並びに同平均 PV 分析、純正/非純正消耗品分析、さらには MFP の保守契約形態別実態や、プリンタ/MFP、プロダクション機の各社の販売チャネルの現状の問題点と改善策、戦略、地域別展開やサポート体制、ディーラー支援策といった動向に加えて、消耗品事業戦略のポイントはどのようになっているのか等、今後の方向性を現地調査によりレポート、予測を含めて詳細に調査・報告する =

2018 年版

株式会社 インターウォッチ

東京都千代田区神田須田町 1 - 8 パールビル

TEL 03-3526-6461 / FAX 03-3526-6462

．調査対象品目、及び調査対象先

調査対象品目	調査対象メーカー	ベンダー数
A.レーザー/LED プリンタ	HP、ブラザー、キヤノン、リコー、米 Xerox、 レックスマーク（APEX）他	約 10 社
B.PPC/MFP	シャープ、東芝テック、コニカミノルタ、リコー、 キヤノン、米ゼロックス、他	約 8 社
C.POD	米 Xerox、HP、キヤノン（Oce）、コニカミノルタ、 リコー、シャープ、他	約 7 社
計		約 25 社

．調査方法

- 1．調査対象先に対する直接訪問面接インタビュー
 - 1) 弊社による現地直接調査
 - 2) 弊社提携先による現地直接調査
- 2．公開されている統計等のオープンデータ
- 3．上記に基づく弊社分析

．調査対象範囲

調査対象範囲は 2014 年、2015 年、2016 年、2017 年、2018 年、2019 年(予測)2020 年(予測)とする

．調査形態、他

- 1．調査形態、及び提供サービス、報告書
 - 1) 本調査はマルチクライアントによる調査である
 - 2) 調査報告書は A4 判コピー製本
 - 3) ご希望により報告書刊行後、報告会を実施
 - 4) 報告書を購入していただいたクライアントに対する、問い合わせによるアフターサービス
- 2．調査期間
2018 年 10 月～2018 年 11 月
- 3．調査報告書刊行予定
2018 年 12 月発刊予定
- 4．調査報告書価格
¥ 800,000 - (消費税別途)

5 . 申し込み方法

お電話、FAX、E - mail、または郵便により弊社担当に申しつけてください。

また、直接訪問による説明にも参ります。尚、原則として現金によるお支払いとし、申し込み時に半金、調査報告書納品時に残金のご請求をさせていただきます。

また、必要がありましたら、途中経過報告書を納品致します。

TEL : 03-3526-6461、FAX : 03-3526-6462、E-mail : interwatch@iwco.co.jp

事前お申し込み希望のクライアント様は、御気軽にお問い合わせ下さい。

出来るだけご要望に合わせた調査項目を付け足させていただきます。

必要に応じ途中経過報告書を納品致します

～米国プリンタ・PPCMFP・プロダクションの市場動向調査～

調査項目

．米国 PPC/MFP 市場編

- 1．市場動向
 - 1) 販売推移 (2014 年～2018 年、2019 年予測、2020 年予測)
 - (1) サイズ別販売推移
 - (2) メーカーシェア推移
 - (3) 主要メーカーの経営実態、課題、今後の事業の方向性について
 - (4) 稼働台数(MIF)概略
 - 2．販売チャネル
 - 1) 米国 PPC の販売チャネルの特徴
 - 2) 問題点及び改善策
 - 3) 商品カテゴリ別分類
- 3．主要メーカーの販売戦略 (シャープ、東芝テック、リコー、コニカミノルタ、キヤノン、米ゼロックス、京セラドキュメントソリューションズ、他)

各社項目

- 1) 販売推移 (2014 年～2018 年、2019 年予測、2020 年予測)
 - (1) サイズ別販売推移
 - (2) モノクロデジタル PPC/MFP のサイズ別市場推移
 - (3) カラーデジタル PPC/MFP のサイズ別市場推移
- 2) 中期的販売計画
- 3) 販売チャネルの概況と今後の展開
 - (1) 販売チャネル相関図
 - (2) 米国ディストリビュータ、販売代理店 各代理店の数と具体的な社名、企業の概要、特徴
 - (3) 販売チャネルの現状の問題点と改善策
ディーラー・販売会社へのサポート・プロモーション体制 (ディーラー政策)
- 4) サポート体制
- 5) 消耗品戦略
 - (1) セグメント別
 - (2) 業種別純正/非純正消耗品比率
- 6) 平均 PV について
- 7) 保守契約形態別比率 (FMV/1\$Buyout) について
- 8) セグメント別、業種別・従業員規模別
- 9) 保守契約の契約形態別価格 (FMV/1\$Buyout) について

．米国プロダクション機市場編

- 1．市場動向
 - 1) 販売推移 (2014 年～2018 年、2019 年予測、2020 年予測)
 - (1) メーカーシェア推移
 - (2) 主要メーカーの経営実態、課題、今後の事業の方向性について
 - (3) 稼働台数(MIF)概略
 - 2．販売チャネル
 - 1) 米国 PP の販売チャネルの特徴
 - (1) 問題点及び改善策

(2) 商品カテゴリ別分類

3. 主要メーカーの販売戦略(HP、リコー、コニカミノルタ、キヤノン、米ゼロックス、コダック、ゼイコン、他)

各社項目

- 1) 販売推移(2014年~2018年、2019年予測、2020年予測)
 - (1) 電子写真、インクジェット別販売推移
- 2) 中期的販売計画
- 3) 販売チャネルの概況と今後の展開
 - (1) 販売チャネル相関図
 - (2) 米国ディストリビュータ、販売代理店 各代理店の数と具体的な社名、企業の概要、特徴
 - (3) 販売チャネルの現状の問題点と改善策
ディーラー・販売会社へのサポート・プロモーション体制(ディーラー政策)
- 4) サポート体制

・米国レーザープリンタ/レーザーMFP/BIJ市場編

1. 市場動向

- 1) 方式別販売推移(2014年~2018年、2019年予測、2020年予測)
 - (1) メーカーシェア推移
 - (2) 主要メーカーの販売戦略比較、各社の強み・弱み
 - (3) 消耗品(純正品・非純正品の販売動向)
 - (4) 本体と消耗品との売上と利益構造
 - (5) 消耗品における非純正品の侵食率と今後の対策について
 - (6) A4MFPのチャネル動向
 - (7) 業種別動向

2. 販売チャネル

- 1) 米国プリンタの販売チャネルの特徴
- 2) 問題点及び改善策
- 3) マージン構造
本体と消耗品との利益構造

3. 主要メーカーの販売戦略(HP、キヤノン、ブラザー、Xerox、沖データ、京セラドキュメントソリューションズ、Lexmark、リコー、他)

各社項目

- 1) 地域別・方式別販売推移(2014年~2018年、2019年予測、2020年予測)
- 2) 中期的販売計画
- 3) 販売チャネルの概況と今後の展開
 - (1) 販売チャネル相関図
 - (2) 米国ディストリビュータ、販売代理店、OSSなど
各代理店の数と具体的な社名、企業の概要、特徴
 - (3) 販売チャネルの現状の問題点と改善策
ディーラー・販売会社へのサポート・プロモーション体制(ディーラー政策)
- 4) サポート体制

- 5) 消耗品(純正品・非純正品の販売動向について)
- (1) 本体と消耗品の売上と利益構造
 - (2) 代表モデルのトナーカートリッジの種類別市場価格(メーカー卸、1次卸、2次卸)
 - (3) 消耗品における非純正品の侵食率と今後の対策
 - (4) 米国市場における業種別のサードパーティ比率について

・米国プロダクション機の産業ラベル印刷市場編

1. 電子写真ラベル印刷機市場
HP-Indigo「Indigo ws シリーズ」、Xeikon「Xeikon 商品」
2. インクジェット POD 市場
岩崎通信/志機等
3. 高速インクジェットラベル印刷機市場

【お申込書】

<p>2018 年版 ~米国のプリンタ/MFP(中古機含む)市場分析レポート~</p> <p>『プリンタ/MFP/PP の米国における 販売戦略、消耗品戦略、市場現状と将来分析』</p>			
御社名			
所 属			
お名前			
住 所			
TEL		FAX	
E-Mail	@		

上記欄にご記入の上、FAX、または郵送、E mailにてお送り下さい。
お電話でのお問い合わせでも結構です。

株式会社インターウォッチ
TEL : 03-3526-6461
FAX : 03-3526-6462
E mail : interwatch@iwco.co.jp
担当 : 菅田和也